

申請書等の様式の変更について

新居浜市企画部総合政策課

平成 26 年 9 月

公募申請書（表）

変更前

第1号様式（第9条関係）

削除 ←	新規	継続
	認定	公開審査

平成 年 月 日

（宛先）新居浜市長

団体所在地
団体名
代表者氏名
連絡先

新居浜市補助事業公募申請書

平成27年度補助事業につきまして、新居浜市補助事業の公募等に関する要綱第9条の規定により、次のとおり関係書類を添えて公募申請します。

補助事業名			団体構成人数	人
補助事業の背景				
対象者 (誰に対して)				
直接目的 (何のために)				
事業内容 (何をするか)				
期待される効果 (上位目的)				
成果指標	項目		現況値	目標値
補助申請額 (千円単位)	千円	実施場所及び対象範囲		
実施期間	平成 年 月 日～ 平成 年 月 日	事業実施主体 (申請団体と異なる場合)		

変更後

第1号様式（第9条関係）

新規	継続
----	----

平成 年 月 日

（宛先）新居浜市長

団体所在地
団体名
代表者氏名
連絡先

新居浜市補助事業公募申請書

平成27年度補助事業につきまして、新居浜市補助事業の公募等に関する要綱第9条の規定により、次のとおり関係書類を添えて公募申請します。

補助事業名			団体構成人数	人
補助事業の背景				
対象者 (誰に対して)				
直接目的 (何のために)				
事業内容 (何をするか)				
期待される効果 (上位目的)				
成果指標	項目		現況値	目標値
補助申請額 (千円単位)	千円	実施場所及び対象範囲		
実施期間	平成 年 月 日～ 平成 年 月 日	事業実施主体 (申請団体と異なる場合)		

公募申請書（裏）

変更前

事業費の内訳	収入		金額(円)		積算根拠(単価・数量等)	
	市補助金				補助率	%
	合計		0			
	支出		金額(円)		積算根拠(単価・数量等)	
	補助対象					
小計			0		補助対象経費	
補助対象外						
	小計		0			
	合計		0		全体事業費	

26年度補助金の状況		円	補助率	%
事業の自立(補助金の削減、廃止)に向けた具体的な取組、改善点				
審査基準における自己評価とその理由	公益性 (広く市民にとって、有益な事業か)			
	妥当性 (客観的に見て、必要性の高い事業か)			
	効果効率性 (目的達成に向け、効果の高い事業か)			
事業において特にアピールしたい点(他と比較して優れている、または先駆的である等)				
提出書類 ※提出書類は確認後に お返しします。	1 団体の定款、寄附行為、規約その他これらに準じる書類 2 団体構成員の名簿 3 団体の当該年度収支予算書及び前年度収支決算書 4 その他市長が必要と認める書類 ()			

変更なし

変更後

事業費の内訳	収入		金額(円)		積算根拠(単価・数量等)	
	市補助金				補助率	%
	合計		0			
	支出		金額(円)		積算根拠(単価・数量等)	
	補助対象					
小計			0		補助対象経費	
補助対象外						
	小計		0			
	合計		0		全体事業費	

26年度補助金の状況		円	補助率	%
事業の自立(補助金の削減、廃止)に向けた具体的な取組、改善点				
審査基準における自己評価とその理由	公益性 (広く市民にとって、有益な事業か)			
	妥当性 (客観的に見て、必要性の高い事業か)			
	効果効率性 (目的達成に向け、効果の高い事業か)			
事業において特にアピールしたい点(他と比較して優れている、または先駆的である等)				
提出書類 ※提出書類は確認後に お返しします。	1 団体の定款、寄附行為、規約その他これらに準じる書類 2 団体構成員の名簿 3 団体の当該年度収支予算書及び前年度収支決算書 4 その他市長が必要と認める書類 ()			

(注) この申請書の内容は、原則として公表します。

(注) この申請書の内容は、原則として公表します。

意見書

変更前

第2号様式（第10条関係）

新居浜市補助事業意見書

補助事業の名称 _____ No. _____

所管課所名 _____ 部 _____ 課 _____ 課長名 _____ ㊞

評価項目	担当課としての意見（判断とその理由）	
公益性	1-1	長期総合計画の位置付けは？また、基本計画は前期5年間で特に推進する重点基本計画であるか？ フィールド _____ 施策 _____
		基本計画 _____ <input type="checkbox"/> 重点 <input type="checkbox"/> それ以外
	1-2	補助事業は、行政が積極的に関与すべき分野か？
	1-3	補助事業の効果は、広く市民に及ぶか？
	1-4	受益者負担は適正であるか？
妥当性	2-1	現在の社会的な課題及び市民ニーズに対し、的確に対応しているか？
	2-2	補助事業の目的は具体的・明確であり、その設定は適正であるか？
	2-3	事業目的は未だ達成されておらず、補助事業は目的達成のための有効な手段であるか？
	2-4	補助申請団体の財政状況について、どのように判断するか？（健全性、繰越金の状況等）
効果効率性	3-1	費用対効果は明確に認められるか？
	3-2	補助対象経費について、問題点はないか？
	3-3	積算根拠（単価・数量等）は適正か？
	3-4	成果指標の設定は適切であり、目標値を達成できる可能性が高いか？
	3-5	自立化に向けた取組は評価できるか？
事業の課題等		

※ この意見書の内容は、原則として公表しますので、客観的な立場で記入してください。

変更後

第2号様式（第10条関係）

新居浜市補助事業意見書

補助事業の名称 _____ No. _____

所管課所名 _____ 部 _____ 課 _____ 課長名 _____ ㊞

評価項目	担当課としての意見（判断とその理由）	
公益性	1-1	長期総合計画の位置付けは？また、基本計画は前期5年間で特に推進する重点基本計画であるか？ フィールド _____ 施策 _____
		基本計画 _____ <input type="checkbox"/> 重点 <input type="checkbox"/> それ以外
	1-2	補助事業は、行政が積極的に関与すべき分野か？
	1-3	補助事業の効果は、広く市民に及ぶか？
	1-4	受益者負担は適正であるか？
妥当性	2-1	現在の社会的な課題及び市民ニーズに対し、的確に対応しているか？
	2-2	補助事業の目的は具体的・明確であり、その設定は適正であるか？
	2-3	事業目的は未だ達成されておらず、補助事業は目的達成のための有効な手段であるか？
	2-4	補助申請団体の財政状況について、どのように判断するか？（健全性、繰越金の状況等）
効果効率性	3-1	事業の実施計画が明確であり、予算に不明な点はないか？
	3-2	補助対象経費について、問題点はないか？
	3-3	積算根拠（単価・数量等）が適正であり、費用対効果は明確に認められるか？
	3-4	成果指標の設定は適切であり、目標値を達成できる可能性が高いか？
	3-5	自立化に向けた取組は評価できるか？
事業の課題等		

※ この意見書の内容は、原則として公表しますので、客観的な立場で記入してください。

統合

実績報告書

変更前

平成 年 月 日

(宛先) 新居浜市長

団体所在地
団体名
代表者氏名
連絡先

新居浜市補助事業実績報告書

平成25年度補助事業につきまして、新居浜市補助事業の公募等に関する要綱第9条第4号の規定により、その実績を報告します。

補助事業名		団体構成人数 (H26.3末現在)		人	
補助事業の実績	対象者 (誰に対して)				
	直接目的 (何のために)				
	事業内容 (何をしたか)				
	達成した成果 (上位目的)				
	成果指標	項目	目標値	達成値	
	実施期間	平成 年 月 日～ 平成 年 月 日	実施場所及び 対象範囲		
公募申請時との 変更の有無 及び内容・理由	有・無	(内容・理由)			
公募申請時		実績報告時			
全体事業費	円	全体事業費	円		
補助対象経費 (A)	円	補助対象経費 (A)	円		
補助金申請額 (B)	円	補助金確定額 (B)	円		
補助率 (B/A) (小数点第2位四捨五入)	%	補助率 (B/A) (小数点第2位四捨五入)	%		
経費等の変更の有無 及び内容・理由	有・無	(内容・理由)			
上記の補助事業実績報告書を確認します。					
部		課		課長名	

変更後

平成 年 月 日

(宛先) 新居浜市長

団体所在地
団体名
代表者氏名
連絡先

新居浜市補助事業実績報告書

平成25年度補助事業につきまして、新居浜市補助事業の公募等に関する要綱第9条第4号の規定により、その実績を報告します。

補助事業名		団体構成人数 (H26.3末現在)		人	
補助事業の実績	対象者 (誰に対して)				
	直接目的 (何のために)				
	事業内容 (何をしたか)				
	達成した成果 (上位目的)				
	成果指標	項目	目標値	達成値	
	実施期間	平成 年 月 日～ 平成 年 月 日	実施場所及び 対象範囲		
公募申請時との 変更の有無 及び内容・理由	有・無	(内容・理由)			
公募申請時		実績報告時			
全体事業費	円	全体事業費	円		
補助対象経費 (A)	円	補助対象経費 (A)	円		
補助金申請額 (B)	円	補助金確定額 (B)	円		
補助率 (B/A) (小数点第2位四捨五入)	%	補助率 (B/A) (小数点第2位四捨五入)	%		
経費等の変更の有無 及び内容・理由	有・無	(内容・理由)			
上記の補助事業実績報告書を確認します。					
部		課		課長名	

変更なし

採点表

変更前

別表（第11条関係）

No.

審査委員氏名	
--------	--

補助事業の名称		新規・継続の別	
---------	--	---------	--

補助事業の公募における一次審査結果					
公益性	行政が積極的に関与すべき分野である	10 7 5 3 0	コメント		
	補助事業の実施により不特定多数の市民にその効果が及ぶ	5 3 1 0	小計	点	
妥当性	現在の社会的な課題及び市民ニーズに対し、的確に対応している	10 7 5 3 0	コメント		
	事業目的は未だ達成されておらず、補助事業は目的達成のための有効な手段である	5 3 1 0	小計	点	
効果効率性	費用対効果は明確に認められる	5 3 1 0	コメント		
	補助事業の資金使途が適正かつ明確である	5 3 1 0	小計	点	
当該補助事業は、新規事業である		0 0 1 0	小計	点	
総括				合計	点

補助事業の公募における二次審査結果					
公益性	社会的ニーズは高く、多くの市民にとって必要とされる事業である	10 7 5 3 0	コメント		
	受益者負担は適正である	5 3 1 0	小計	点	
妥当性	補助事業の目的は具体的・明確であり、その設定は適正である	5 3 1 0	コメント		
	補助申請団体の財政状況は健全である	5 3 1 0	削除	点	
効果効率性	成果指標の設定は適切であり、目標値を達成できる可能性が高い	10 7 5 3 0	コメント		
	自立化に向けた取組は評価できる	5 3 1 0	小計	点	
総括				合計	点

※ 補助金額について

<input type="checkbox"/> 削減すべき	理由	
--------------------------------	----	--

変更後

別表（第11条関係）

No.

審査委員氏名	
--------	--

補助事業の名称		新規・継続の別	
---------	--	---------	--

補助事業の公募における審査結果					
公益性	行政が積極的に関与すべき分野である	5 4 3 2 1 0	コメント		
	補助事業の実施により不特定多数の市民にその効果が及ぶ	5 4 3 2 1 0	換算	／15×40	
配点40	受益者負担は適正である	5 4 3 2 1 0	得点	点	
妥当性	現在の社会的な課題及び市民ニーズに対し、的確に対応している	5 4 3 2 1 0	コメント		
	事業目的は未だ達成されておらず、補助事業は目的達成のための有効な手段である	5 4 3 2 1 0	換算	／15×30	
配点30	補助事業の目的は具体的・明確であり、その設定は適正である	5 4 3 2 1 0	得点	点	
効果効率性	成果指標の設定は適切であり、目標値を達成できる可能性が高い	5 4 3 2 1 0	コメント		
	補助事業の資金使途が適正かつ明確であり、費用対効果が明確に認められる。	5 4 3 2 1 0	換算	／15×30	
配点30	自立化に向けた取組は評価できる	5 4 3 2 1 0	得点	点	
※新規事業のみ これまでにない新たな取り組みである。		3 2 1 0	↑	点	
総括				合計	点

評点・配点の変更

※ 補助金額について

<input type="checkbox"/> 削減すべき	理由	
--------------------------------	----	--